

任意団体 Climate Action Network Japan (CAN-Japan)

気候変動国際交渉における環境 NGO の国内外の連携強化

助成活動がメディアに掲載された回数	99 回
国会・審議会等での登場・引用数	6 回
活動の全体目標に対する達成度	66%



COP21 パリ協定の採択が実現

◆成果と工夫したポイント

- 成果** 世界及び日本において、気候変動対策強化の政策提言や情報発信を行い、COP21 でのパリ協定の合意に貢献した。CAN-Japan としての協働体制が構築されるとともに、メンバー団体が 14 団体に増えた。
- 工夫** 最新の国連気候変動交渉・政策の動向をフォローするとともに、世界の NGO ネットワークと連携した。

課題

気温上昇“2°C未満”のための国際合意の実現と日本の気候政策強化。気候変動交渉・政策の提言を行う国内 NGO の協働と、国際的な NGO ネットワークとの連携強化。

活動内容

今年度は、国連気候変動枠組条約のもとで開催される国連気候変動交渉会議に参加し、CAN International (CAN-I) と連携しながら、気候変動交渉・政策に関する調査、提言を行った。また、気候変動交渉・政策について、情報発信・啓発を行うためのイベントを企画・運営するなど情報発信に努めるとともに、CAN-Japan メンバー団体の募集を行った。



満席の COP21 パリ会議報告会（東京）

今後の課題

- ・パリ協定のメッセージを日本国内で広げ、定着させること。
- ・パリ協定の実施に向けて、日本の気候変動政策を強化すること。
- ・日本国内の気候変動 NGO のネットワークを拡大して、影響力を高めること。